ドローン国家試験を受講される方へ

1　受講前の提出物（郵送又はメール）、手続き

P１～P４

2　受講当日の持ち物

P５

3　受講後の国家免許取得に係わる手続き

P６～P２０

1　受講前の提出物（郵送又はメール）、手続き

【提出物】（郵送又はメール、当日持ち込み可能）

（１）本人確認書類（いずれか一種のコピー又は写真、PDF）

①　日本国籍の方

運転免許証（裏表）又はマイナンバーカード（裏表）

※無い場合は住民票（本籍入り）

②　その他の方

在留カード、特別永住者証明書等

（２）受講申請書（当日書いていただくことも可能）

印刷したもの又は PDF

【手続き】

（１）DIPS2.0（※）のアカウント作成

https://www.ossportal.dips.mlit.go.jp/portal/top/

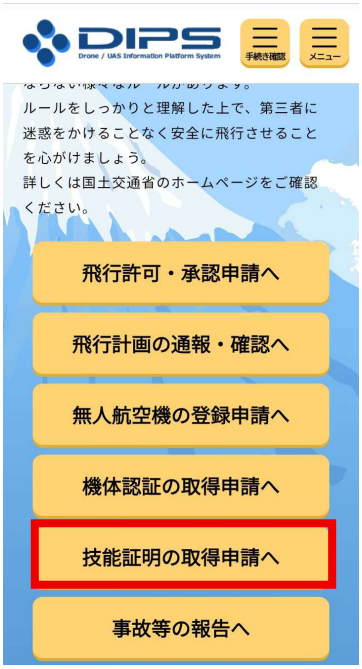
※　DIPS　国土交通省のドローン手続きシステム。登録や飛行許可申請などをオンラインでできるもの

（２）技能証明申請者番号（※）の取得（次のページで細部要領）

※日本の国土交通省（航空局）が管理する、ドローン（無人航空機）や航空機の技能証明（免許）を申請・取得する際に個人に割り当てられる識別番号

ブラウザは「タブ」「ウインドウ」が複数開けるタイプのを使用

① アカウントを作成した後に DIPS2.0 にログインし、「技能証明の取得申請」をクリック



（事前に用意するもの）

本人確認のためのマイナンバーカード又は運転免許証

○マイナンバーカード

・パスワード（短い方と長い方両方）

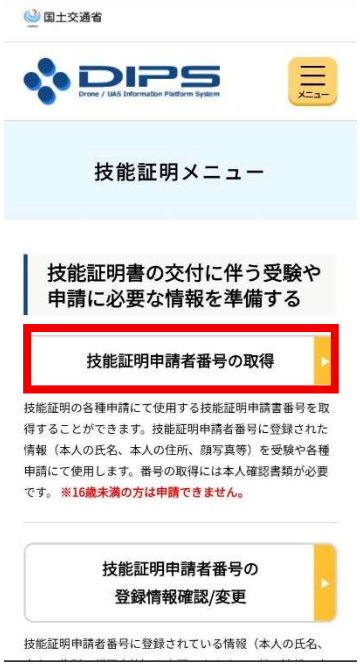
・マイナポータルへの登録

・PC は IC カード読み取り機

○運転免許証

途中で写真を撮ることが必要

②「技能証明の取得申請者番号の取得」をクリック



ここからは、示された内容に従って入力

（注意事項）

○顔写真

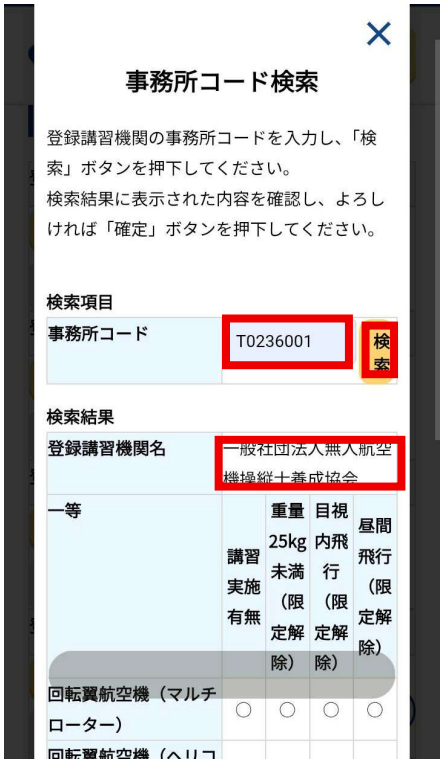
証明写真推奨（最近厳しくなり、写真に不備があると差し戻しあり）

無人航空機操縦者技能証明書発行時に修正指示を受ける可能性あり

○　受講する登録講習機関の情報

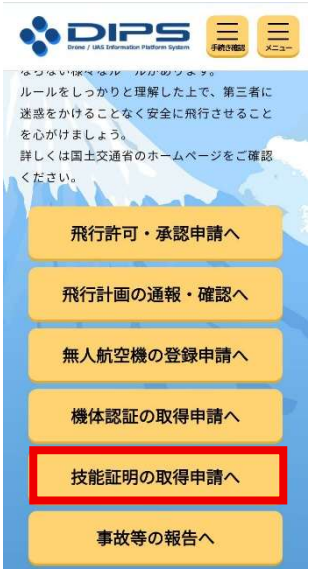
事務所コード「T0236001」を入力

検索を押し「登録講習機関名」が「一般社団法人無人航空機操縦士養成協会」であることを確認



③　「国土交通省航空局無人航空機技能証明書担当」から届く確認メールのリンクをクリック

④　申請状況の確認



←「申請中」であることを確認
（何も表示されない場合は、申請できていませんので再度手続きをしてください）

⑤　数時間以内にメールで「【ドローン情報基盤システム】申請受付完了のお知らせ（技能証明申請者番号取得申請）」が届くので確認

⑥　１～数日後メールで「【ドローン情報基盤システム】技能証明申請者番号取得申請完了のお知らせ」が届いたら番号取得完了

2 受講当日の持ち物

（1）学科講習

○ 筆記用具（座学受講の方は蛍光マーカー）

○ 昼食

○ 無人航空機の飛行の安全に関する教則（事前にお渡ししている場合）

重要：e-ラーニングの方は実技講習受講前までに学科講習を完了することが必要

（実技の修了審査でも「机上試験」「口述試験」といったものもあり、学科講習の知識が必要です）

（2）実技講習

○ 筆記用具

○ 用箋ばさみ（クリップボード）

○ 帽子

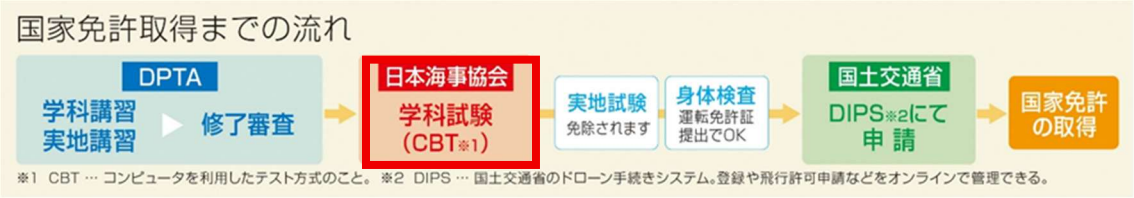
○ 昼食

○ （貸出可能）防護メガネ（眼鏡の方は必要なし）

○ 無人航空機の飛行の安全に関する教則（事前にお渡ししている場合）

○ フライトログブック（事前にお渡ししている場合）

3　受講後の国家免許取得に係わる手続き



（1）無人航空機操縦士試験申込システムの登録

一般財団法人日本海事協会（ClassNK）が運営する無人航空機操縦士の試験の各手続に使用するシステム

①　アカウント作成

https://ua-remote-pilot-exam.manaable.com/signup

②　無人航空機操縦士試験申込システムにログイン「試験をさがす」をクリック。

③ 試験一覧の中から【学科試験】二等または一等をクリック

④　内容を確認して、「申込み内容の確認」クリック
　確認ページにて申込を完了

⑤　メールで「【無人航空機操縦士試験申込システム】学科試験今後の手続きのご案内申込完了」の通知を確認

（注意事項）

この手続きはあくまでも情報の統合申請ですので、この手続きだけでは学科試験の申込はできません。

ページ内に「レッスン」、「受講完了」といった文言がありますが、これは当該ページでの説明を閲覧し終わったことを意味しているので、学科試験の受験とは無関係です。

（2）プロメトリックへの登録

民間企業であるプロメトリック株式会社が運営するコンピュータによる試験提供サービスです。

プロメトリック社のシステムにより試験会場と受験時間を選び、学科試験を受けます。

https://www.prometric-jp.com/

① アカウント（ID）作成

http://pf.prometric-jp.com/testlist/d2/index.html

このページの下部に「試験予約」の項目の「ID 作成」をクリックして示された内容に従って入力

② 各種注意事項の確認

ページをスクロールさせていくと試験の概要や注意事項が詳細に書かれていますので、よくご確認ください。

③　試験予約

「ログインはこちら」をクリックして、予約ページへ

④「試験を予約する」をクリックして手続きを進める。

受験料 8,800 円（二等）、9,900 円（一等）を支払う。

⑤　メールで「【プロメトリック】予約完了のご案内」が届くのを確認

（注意事項）

試験は最短で３営業日前まで申込可能です。試験当日は必要な身分証明書とプロメトリックからメールで届く試験申込確認書をご持参ください。

事前に、プロメトリックのページにある模擬試験を PC 上で受けておくと、操作がわかります。

（３）身体検査の受験（ClassNK）

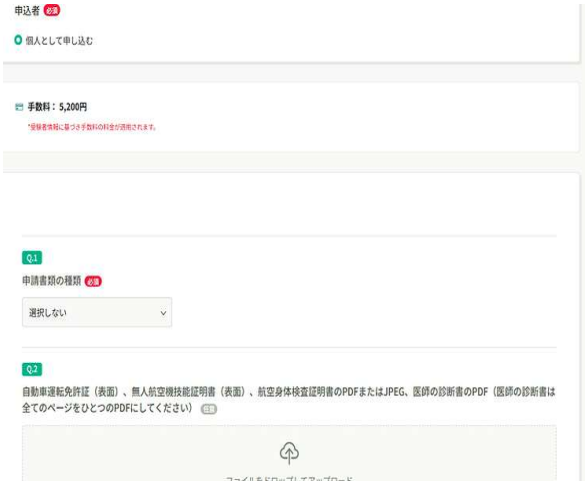
https://ua-remote-pilot-exam.manaable.com/

① 無人航空機操縦士試験申込システム（ClassNK）にログイン

② 「試験を探す」をクリック。試験一覧が表示されるので、「実地試験」を選択

③ 「試験を申し込む」クリック

④ 【身体検査】書類での受験申込（手数料 5,200 円）必要事項の入力・添付



（注意事項）

なお、自動車免許がない場合等、医療機関の診断書（無人航空機操縦者身体検査証明書）を用いる場合は、診断書の様式をダウンロードし、医療機関にお問合せください。

https://www.mlit.go.jp/koku/license.html

- 2 - 無人航空機操縦者身体検査証明書等について

【新規申請の場合】 - 無人航空機操縦者身体検査証明書

PDF|表示 無人航空機操縦者技能証明における身体検査等実施要領_別添1

EXCEL|DL 無人航空機操縦者技能証明における身体検査等実施要領_別添4（A3サイズ）

【更新申請の場合】 - 無人航空機操縦者身体適性検査証明書

PDF|表示 無人航空機操縦者技能証明における身体検査等実施要領_別添5 NEW!!

EXCEL|DL 無人航空機操縦者技能証明における身体検査等実施要領_別添8（A3サイズ） NEW!!

- 3 - 無人航空機操縦者身体検査証明書_別紙の記入要領について

無人航空機操縦者身体検査証明（一等／25kg以上）の申請時に「無人航空機操縦者身体検査証明書_別紙」の申請者欄に必要事項を記入したものの提出が必要になります。

PDF|表示 無人航空機操縦者身体検査証明書等別紙記入要領

医療機関で身体検査を受診し、無人航空機操縦者身体検査証明書や無人航空機操縦者身体検査証明書を取得する場合は、別途医療機関に受診費用を支払う必要があります。

⑤　メールで「【無人航空機操縦士申込システム】身体検査完了のお知らせ」「【無人航空機操縦士申込システム研修申込サイト】領収書が発行されました」の２通を確認

（４）試験合格証明書の申請（ClassNK）

「試験合格証明書」とは、受験している試験の等級・限定の試験にすべて合格したことを証明する書類で、DIPS2.0 で技能証明を申請する際に必要になる書類のことをいいます。

試験合格証明書の申請には、申請する資格の区分について、学科試験、実地試験、身体検査の 3 つに合格済であることが必要です。

学科試験、身体検査については合格済かつ有効期限内であれば、再度の受験は不要ですので、限定変更の場合は基本的に実地試験（または登録講習機関修了）すれば試験合格証明書が申請できるようになります。

① 試験合格証明書は無人航空機操縦士試験システムにログイン https://ua-remote-pilot-exam.manaable.com/

② 「試験を探す」クリックし、試験の一覧から「試験合格証明書発行申込み」をクリック

（注意事項）

無人航空機操縦士試験システムでは、システム上、このような書類の発行申請も「試験」という用語になっています。実際の試験の有無によらず、基本的にシステム上の手続きは「試験

を探す」に入っています。

ClassNK では「試験合格証明書」という名称ですが DIPS2.0 ではこの書類を「技能証明合格証明書」という名称で扱っています。手続き上は同一のものを指します。

「試験合格証明書」＝「技能証明合格証明書」とお考え下さい。

③　メールで「【無人航空機操縦士試験申込システム】試験合格証明書発行申込み完了のお知らせ」を確認

④　一週間程度で届くメールの「【無人航空機操縦士試験申込システム】試験合格証明書のお知らせ」を確認し、内容に書いてある URL から試験合格証明書を確認

（５）技能証明書の新規申請手続き（DIPS2.0）

① ドローン情報基盤システム 2.0（DIPS2.0）にログイン

https://www.ossportal.dips.mlit.go.jp/portal/top/

② 「技能証明の取得申請」をクリック

③ 「技能証明メニュー」で「技能証明書の新規交付」をクリック

（注意事項）

技能証明書の新規交付手続きを行う前に、「技能証明申請者番号の登録情報確認/変更」に記載されている、ご自身の個人情報が正しいことを確認してください。

技能証明書の新規交付の申請は、この技能証明申請者番号の登録情報と試験合格の情報を合わせて送信することで、申請する形になるため、ここの情報や写真に不備があると修正指示が出され、技能証明書の発行に大変時間がかかります。

特に、顔写真の不鮮明、背景不良については頻繁に修正指示が入りますので、ご注意ください。

ほかには、ローマ字表記の姓名を名前・苗字の順にしていたなどで不備がでた例があります。

④　申請者情報の確認

申請者情報が正しいことを確認し、画面下部の「次へ」ボタンをクリック

⑤　合格情報入力

合格した試験の技能証明合格証明書番号を選択

※「技能証明合格証明書番号」とは、「８．試験合格証明書の申請（学科・実地・身体検査）ClassNK」で取得した「試験合格証明書」の番号

ClassNK「技能証明合格証明書番号」＝ DIPS2.0「試験合格証明書」

⑥「技能証明に関する情報」の確認

「技能証明合格証明書番号」を選択すると、「技能証明に関する情報」に区分、種類、飛行方法が自動的に反映

⑦書類のアップロード

試験全体の合格を証明する「試験合格証明書」＝「技能証明合格証明書」と登録講習機関の講習修了後に受領する「講習修了証明書」の PDF データをそれぞれアップロード

「次へ」ボタンをクリックして入力を続け、申請を完了

⑧メールで「【ドローン情報基盤システム】申請受付完了のお知らせ（新規申請)」の確認

⑨発行手数料の支払い

申請手続きが問題なく進行すると、メールで「【ドローン情報基盤システム】手数料納付のお知らせ」のログイン URL から DIPS2.0 の支払い手続きを実施

⑩メールで「【ドローン情報基盤システム】新規申請完了のお知らせ」を確認

⑪無人航空機操縦者技能証明書の郵送（簡易書留）

（注意事項）

自宅でご不在の期間が長い場合は、うっかり返送されないようにご注意ください。簡易書留の郵便局での保管期間は 7 日間になります。また、発送元は国土交通省とは書かれていません（確か凸版印刷株式会社様）ので、違う書類と勘違いされないようご注意ください

（６）申請手続き状況の確認と技能証明書申請の補正指示対応

① 申請手続き状況の確認

技能証明書の発行手続きが完了した後、申請手続きがどの段階まできているかを確認することができます。

DIPS2.0 の技能証明メニュー画面を一番下までスクロールします。

「技能証明申請状況や技能証明書情報を確認する」という項目があります。「申請状況確認/取り下げ/支払」をクリックします。

申請状況一覧が表示されます。これまで行った各種手続きとその状況が表示されます。各項目の「詳細」をクリックすると手続きの詳細が表示されます。

②技能証明申請の補正指示対応

申請内容に不備があった場合は、「【ドローン情報基盤システム】申請内容の不備（修正依頼）のお知らせ」が届きます。

基本的には「① 申請手続き状況の確認」にある、申請状況一覧から、不備があった申請を選択してください。

ここでは、メールで送られてきた補正指示に従って必要事項を修正してください。修正内容は各場合により異なります。

なお、修正すべき箇所が、「技能証明申請者番号」の部分に関する情報である場合は、先にこちらを修正する必要があります。

その後、「技能証明書の新規交付」ボタンをクリックして、再度技能証明書の申請を行います。